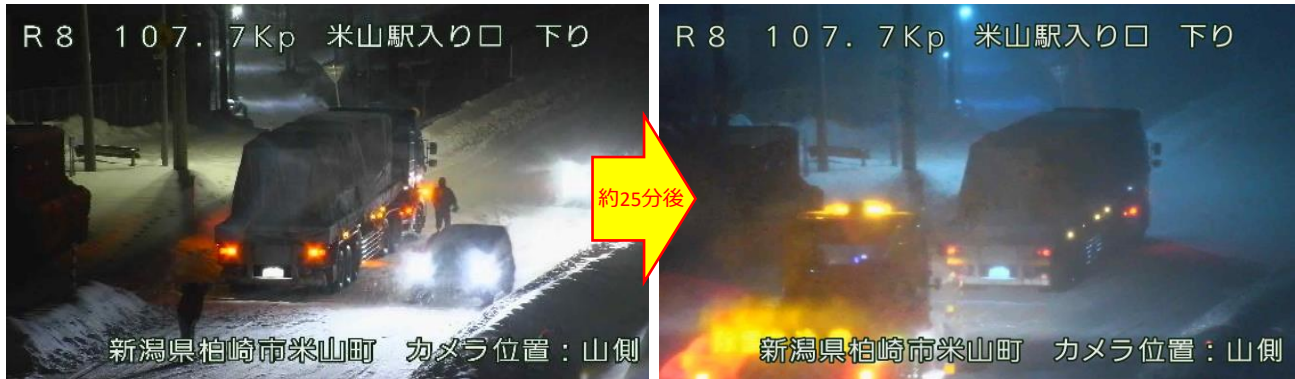


# 監視カメラにより道路異常を早期発見・処理し、大雪時も交通機能を確保する（新潟県柏崎市）

国土交通省 北陸地方整備局  
事業者：長岡国道事務所

## 大雪時の立ち往生車両の早期発見（R5.1 国道8号）



R5.1.27 20時20分頃  
CCTVカメラ画像で立ち往生車両発見

R5.1.27 20時45分頃  
現場に除雪車到着、立ち往生車両救出

R5.1.27 22時30分頃 国道8号通行止めによる集中除雪開始

R5.1.27 00時00分頃 集中除雪完了、通行止め解除（通行止め1時間30分）

CCTV整備により現地の降雪・路面状況及び立ち往生車両の発生を正確かつ迅速に把握。  
⇒ 立ち往生車両の迅速な救出や集中除雪実施タイミングの判断に活用

### 対策名：104 ITを活用した道路管理体制の強化対策

主たる施策グループ：5-5) 太平洋ベルト地帯の幹線道路や新幹線が分断するなど、基幹的陸海上航空交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響



### 事業名：国道8号交通安全対策

- ポイント**
- 国道8号の監視のため、CCTVカメラを整備
  - 立ち往生車両の早期発見や集中除雪の適切な実施判断により、大雪時の交通機能を確保

#### 地域の概要・課題

国道8号は、新潟県新潟市から県内の主要都市を結び京都府京都市に至る幹線道路ですが、令和4年12月に大規模な車両滞留が発生するなど、冬期の立ち往生車両が多く発生しています。立ち往生車両を早期発見し、道路交通への影響を軽減するため、道路状況のリアルタイムでの把握が必要となっていました。



令和4年12月17日からの大雪の立ち往生車両等の状況

#### 効果

令和5年1月27日からの大雪により、新潟県柏崎市 米山町付近にて立ち往生車両が発生しましたが、整備したCCTVカメラにより、立ち往生車両の早期発見が可能となりました。また、CCTV付近でのリアルタイムな降雪状況を確認することで、早期の通行止めによる集中除雪を実施し、1時間30分の通行止め、路面状況を回復し、交通機能を確保しました。



令和4年12月にCCTVカメラを設置  
→立ち往生車両の早期発見が可能に

#### 事業の概要

国道8号の道路状況を監視するため、CCTVカメラを整備しました。

(1) 1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策  
人命・財産の被害を防止するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

(1) 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進  
国土強靱化に関する施策のデジタル化

(2) 伝達の高情報化の推進  
伝達の高情報化の推進